

環境経営レポート

自 令和5年5月1日
至 令和6年4月30日



令和6年7月16日 発行

 **正和電機株式会社**

〒780-8063 高知市朝倉丙298番地4

目 次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2
3. 環境経営方針	3
4. SDGsの関連性	4
5. 環境管理実施体制	5
6. 環境経営目標	6
7. 環境経営計画	7
8. 環境経営目標の実績	8
9. 環境経営計画の取組結果とその評価	9 - 12
10. 環境活動の取組状況写真	13 - 14
11. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画の取組内容	15 - 16
12. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び、評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	17
13. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	18

発行責任者：環境管理責任者 小川 道由

1. 組織の概要

【事業所名】 正和電機株式会社

【代表者氏名】 代表取締役 竹内 大藏

【所在地】

本社 〒780-8063 高知県高知市朝倉丙298番地4

倉庫 〒780-8063 高知県高知市朝倉丙205番地2



【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 小川 道由

連絡先担当者 芝 舞華

連絡先 TEL : 088-844-1938

FAX : 088-844-0187

E-mail : sse4n3n2e1n@seiwadenkikabu.co.jp

【事業活動】

電気工事業 電気通信工事業

建設業許可

許可番号 高知県知事 許可（特-4）第10043号

許可年月日 令和4年10月12日

建設業の種類 電気工事業・電気通信工事業

【事業規模】

設立年月日 昭和43年2月1日

資本金 2,500万円

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
工事等の件数 (件)	42	20	14	13	19
従業員数 (人)	12	10	11	12	10
売上高 (税抜) (千円)	101,568	253,364	211,731	86,166	286,064
事業所敷地面積 (㎡)	2,022	2,022	2,022	2,022	2,022
事業所延べ床面積 (㎡)	119	119	119	119	119
倉庫敷地面積 (㎡)	407	407	407	407	407
倉庫延べ床面積 (㎡)	196	196	196	196	196

従業員数は4月30日現在

会計年度 令和5年度 令和5年5月1日 1 ~ 令和6年4月30日

2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

正和電機株式会社 全社

本 社 高知県高知市朝倉丙298番地4

倉 庫 高知県高知市朝倉丙205番地2

対象事業： 電気工事業 電気通信工事業

【レポートの対象期間】

令和5年度 令和5年5月1日 ～ 令和6年4月30日

【環境経営レポート】

令和6年7月16日 発行

次回発行予定：令和7年 7月頃

【作成責任者】

環境管理責任者 小川 道由

作成担当者 芝 舞華

3. 環境経営方針

《環境経営理念》

正和電機株式会社は、世の中に必要とされる電気工事業等で社会貢献し、その事業活動を行うに当たって環境負荷を少しでも軽減するよう社員一人ひとりが心がけ、かけがえのない地球環境の保全に寄与し、環境負荷低減により継続的改善による環境経営を推進していきます。

《基本方針》

1. 事務所・倉庫・現場の電力使用量の削減によりCO₂削減を行います。
2. ガソリン・軽油・灯油の節約によりCO₂削減を行います。
3. 事務所・倉庫・現場の節水により水使用量の削減を行います。
4. 廃棄物発生量の削減及びリサイクル推進を行います。
5. グリーン購入・環境負荷の少ない施工や工法の推進を行います。
6. 河川・地域の清掃活動への積極的参加を行います。
7. 社員への環境経営方針の浸透と実践を行います。
8. 環境経営レポート等の外部公表を行います。
9. 環境関連法規及び条例等を遵守します。

制定日：平成24年4月27日

改定日：平成27年4月10日

改定日：令和 3年6月15日

代表取締役 竹内 大藏

4. SDGs の関連性

正和電機株式会社は事業活動を通じて、SDGs（持続可能な環境目標）達成のために取り組みます。



《当社とSDGsとの関連性》

当社は、創業以来50年余りにわたり、電気工事を通じて高知県の社会基盤の構築に貢献し続けてきました。

これからも義をもって利して、社員およびその子、子孫までもが、SDGsの17の目標に沿った生活ができるように願っています。

会社全体でエコアクションを意識し継続しているのも、持続的な地球環境を守り、人類と生きとし生けるものが幸せを感じて生きていけるように、との想いです。

まさに、SDGsの精神・考え方は、当社の経営理念に合致しており、

今後も、当社の発展とともに、エコアクションとSDGsを両脇に抱えて、継続できる環境目標を掲げ、歩み続けていきたいと思えます。

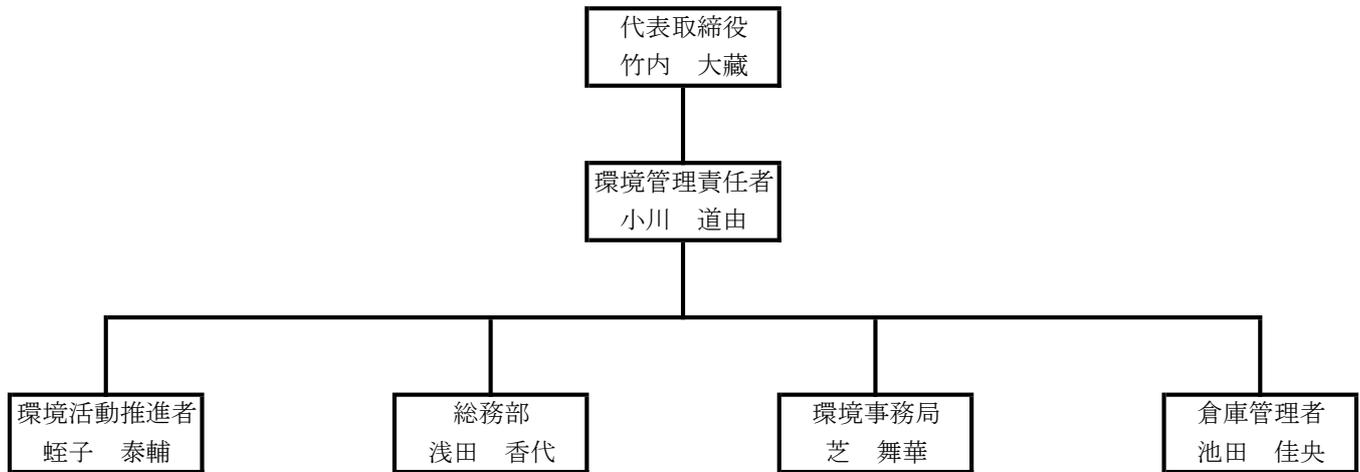
そして、ここにSDGsの達成に向けての取組みを推進していくことを宣言します。

代表取締役 竹内 大藏



SDGs（エスディージーズ）とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称です。2030年までに世界が達成する目標として、2015年9月の国連サミットで採択されました。17の目標・169のターゲット（具体目標）から構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」を理念として掲げています。

5. 環境管理実施体制



担当者	役割・責任・権限表
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、技術者等を用意 環境管理責任者を任命 経営における課題とチャンスの明確化 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制の設定を承認 全体の評価と見直し・指示を実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 法規制等の要求事項登録簿を承認 環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制の確認 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境管理責任者、E A 2 1 推進会議の議長
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 「環境関連法規等チェックリスト」の作成 環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制原案の作成 環境経営実施計画の実績集計 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 各部門における環境経営システムの実施 各部門における環境経営方針の周知 各部門の従業員に対する教育訓練の実施 各部門に関連する環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告 特定された項目の手順書作成及び運用管理 各部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 各部門の問題点の発見、是正、予防処置
従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

6. 環境経営目標

(1) 単年度目標 (令和5年度)

	基準値 (3年平均実績) R2.5-R5.4	令和5年度 目標 R5.5-R6.4
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,436	24,200
電力使用量 (kWh)	24,602	24,500
ガソリン使用量 (ℓ)	6,228	6,200
軽油使用量 (ℓ)	722	710
水使用量 (m ³)	52.4	52.0
産業廃棄物排出量 (t)	36.7	36.5
産業廃棄物再資源化率 (%)	97.2	98.0
一般廃棄物排出量 (t)	0.4	0.4
グリーン購入量 (%)	71	70
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	4
環境美化活動 (件)	2	3
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	178	175

* 1. 電力のCO₂排出量は(令和3年1月7日公表) 四国電力の調整後排出係数0.411 (kg-CO₂/kWh) を使用

* 2. グリーン購入量は、事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合 (%)

* 3. 環境負荷の少ない工事件数

○工事看板への間伐材の使用

○LED照明設備工事

○エコケーブル使用促進 (ケーブル被覆がポリエチレンになっているので、焼却時有毒ガスが発生しない)

(2) 中長期目標

	基準値 (実績平均) R2.5-R5.4	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,436	24,200	24,000	23,800	23,600
電力使用量 (kWh)	24,602	24,500	24,000	23,800	23,600
ガソリン使用量 (ℓ)	6,228	6,200	6,200	6,100	5,900
軽油使用量 (ℓ)	722	710	700	700	690
水使用量 (m ³)	52.4	52.0	51.5	50.5	50.0
産業廃棄物排出量 (t)	36.7	36.5	36.5	35.5	35.5
産業廃棄物再資源化率 (%)	97.2	98.0	99.0	100.0	100.0
一般廃棄物排出量 (t)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
グリーン購入量 (%)	71	70	69	69	68
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	4	4	4	4
環境美化活動 (件)	2	3	3	4	4
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	178	175	175	174	173

7. 環境経営計画

期間： 令和5年5月1日 ～ 令和6年4月30日

項目		活動内容	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・近距離移動時は自転車や徒歩で移動する ・現場移動時は極力相乗りで行く ・エコドライブを心掛ける ・空ぶかしの禁止 	蛭子	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30
	電力使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンは自動運転で使用する ・スイッチに節電シールの貼付 ・照明器具、エアコンの定期清掃 ・不必要な照明の消灯、昼休みの一斉消灯 ・残業する場合は部分消灯をする 	西森	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30
水使用量削減 (排水量削減)		<ul style="list-style-type: none"> ・洗車時の節水 ・作業中水を出しっ放しにしない ・節水シールの貼付 	小川	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30
一般廃棄物削減		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルトナーと詰替可能商品の購入 ・書類のプリンター出力前の再確認 ・裏紙の再使用 	西森	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30
産業廃棄物削減		<ul style="list-style-type: none"> ・電線の再利用・再々利用 ・産業廃棄物の分別 		
産業廃棄物再資源化率		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル可能な適正な業者へ委託する 		
グリーン購入		<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入法適用商品を購入する ・環境に配慮した商品を使用する 	浅田	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30
環境負荷の少ない工事実施		<ul style="list-style-type: none"> ・工事看板への間伐材の使用 ・LED照明設備工事 ・エコケーブルの使用促進 	蛭子	R5. 5. 1 ～ R6. 4. 30

8. 環境経営目標の実績

(1) 本年度実績 令和5年度 実績

項目	基準値 (3年平均実績) R2.5-R5.4	令和5年度 目標	令和5年度 実績	実績値/目標値 (%)	評価 ○:達成 ×:未達成
		R5.5-R6.4	R5.5-R6.4		
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,436	24,200	23,172	96%	○
電力使用量 (kWh)	24,602	24,500	24,364	99%	○
ガソリン使用量 (ℓ)	6,228	6,200	5,502	89%	○
軽油使用量 (ℓ)	722	710	148	21%	○
水使用量 (m ³)	52.4	52.0	47.1	91%	○
産業廃棄物排出量 (t)	36.7	36.5	37.7	103%	×
産業廃棄物再資源化率 (%)	97.2	98.0	99.8	102%	○
一般廃棄物排出量 (t)	0.4	0.4	0.6	153%	×
グリーン購入量 (%)	71	70	65	93%	×
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	4	(21%) 4/19	133%	○
環境美化活動 (件)	2	3	5	167%	○
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	178	175	81	46%	○

* 1. 電力のCO₂排出量は(令和3年1月7日公表) 四国電力の調整後排出係数0.411 (kg-CO₂/kWh) を使用

* 2. グリーン購入量は事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合 (%)

* 3. 環境負荷の少ない工事件数 (21%) 4/19 件

○工事看板への間伐材の使用

○LED照明設備工事

○エコケーブル使用促進(ケーブル被覆がポリエチレンになっているので、焼却時有毒ガスが発生しない)

<評価及び未達成理由>

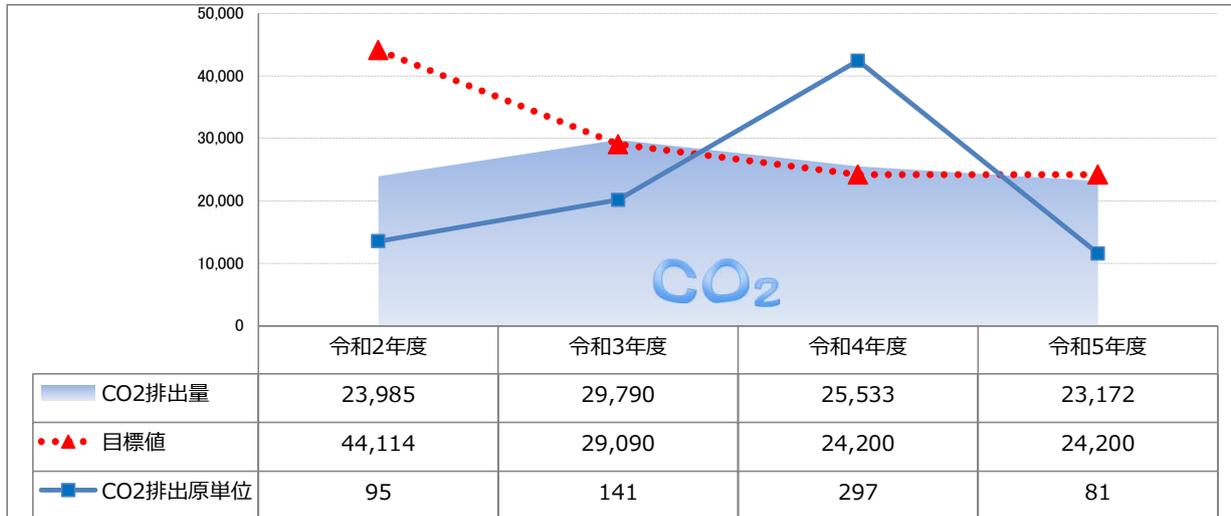
12項目中9項目を達成した。未達成の3項目中、最も目標値よりも大きくなったのは各事務所で発生した一般廃棄物の可燃ゴミ(紙くず・生ごみ)であった。それ以外はほぼ達成できたものと理解している。

(2) 過去の実績

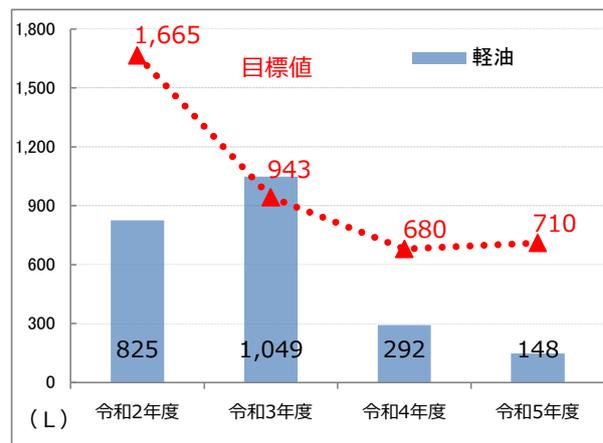
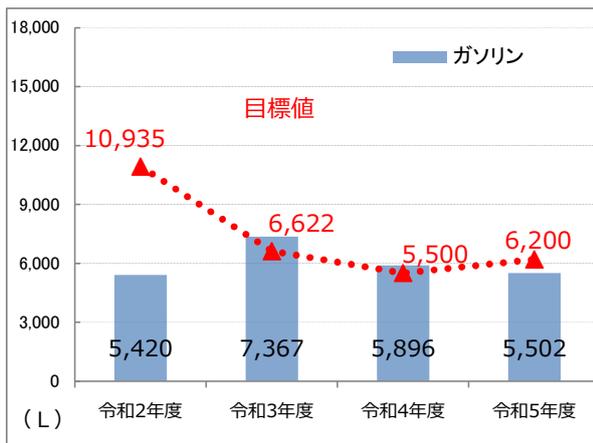
項目	実績平均(基準値) R2.5-R5.4	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績
		R2.5-R5.4	R2.5-R5.4	R2.5-R5.4	R2.5-R5.4
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,436	23,985	29,790	25,533	23,172
電力使用量 (kWh)	24,602	22,544	24,281	26,981	24,364
ガソリン使用量 (ℓ)	6,228	5,420	7,367	5,896	5,502
軽油使用量 (ℓ)	722	825	1,049	292	148
水使用量 (m ³)	52.4	58.1	49.3	49.8	47.1
産業廃棄物排出量 (t)	36.7	12.6	79.1	18.5	37.7
産業廃棄物再資源化率 (%)	97.2	91.6	100.0	100.0	99.8
一般廃棄物排出量 (t)	0.4	0.3	0.7	0.3	0.6
グリーン購入量 (%)	71	76	69	67	65
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	(15%) 3/20	(14%) 2/14	(23%) 3/13	(21%) 4/19
環境美化活動 (件)	2	0	1	4	5
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	178	95	141	297	81
売上高 (百万円)	183	253	211	86	286
従業員数 (名)	11	10	11	12	11

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

◆二酸化炭素総排出量



◆燃料使用量（ガソリン・軽油）



〈燃費基準達成車を使用〉



〈エコドライブポスターの提示〉



📌 評価及び次年度の計画

ガソリン：前年比93%、目標比89%

軽油：前年比51%、目標比21%

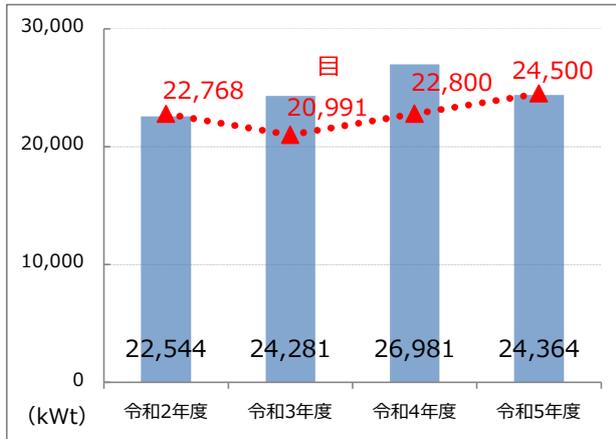
ガソリンは目標値・前年比共に大幅に多くなったが、軽油は前年より削減することができ、目標を達成することができた。

ガソリンに関しては、遠方の工事があった為予想よりも多かったが、今後は可能な範囲で目標を設定し

項目	期間	取組結果	評価
・近距離移動時は自転車や徒歩で移動する	年間	自転車を使用できている	○
・現場移動時は極力相乗りで行く	年間	使用車両を減らすことができた	○
・エコドライブを心掛ける	年間	各自が意識してできている	○
・空ぶかしの禁止	年間	各自が意識してできている	○

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

◆電気使用量



〈スイッチの色分けで部分消灯〉



〈昼休みの一斉消灯〉



📌 評価及び次年度の計画

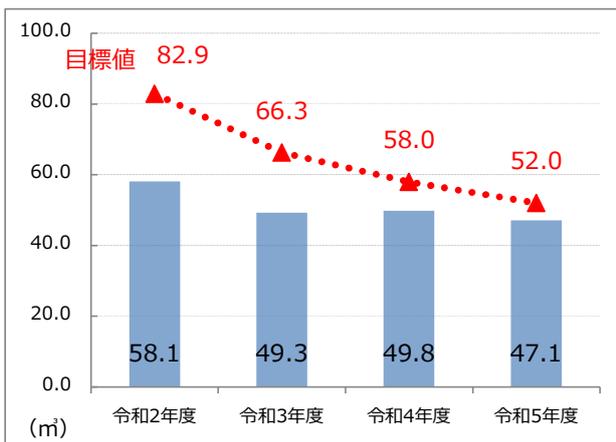
前年比90%、目標比99%と目標よりも使用量が少なかった。

次年度、現場事務所においても今後もさらに節電を心掛け、目標値については可能な範囲で設定をしていく。



項目	期間	取組結果	評価
エアコンは自動運転で使用する	年間	自動運転で使用できている	○
スイッチに節電シールの貼付	年間	会社、現場ともに貼付している	○
照明器具、エアコンの定期清掃	年間	年末に一斉清掃している	○
不必要な照明の消灯、昼休みの一斉消灯	年間	意識して消灯できている	○
残業する場合は部分消灯をする	年間	各自ができています	○

◆用水使用量



〈節水シールの貼付〉



📌 評価及び次年度の計画

前年比95%、目標比91%となり、前年よりも少ない使用量となったので目標は達成できた。

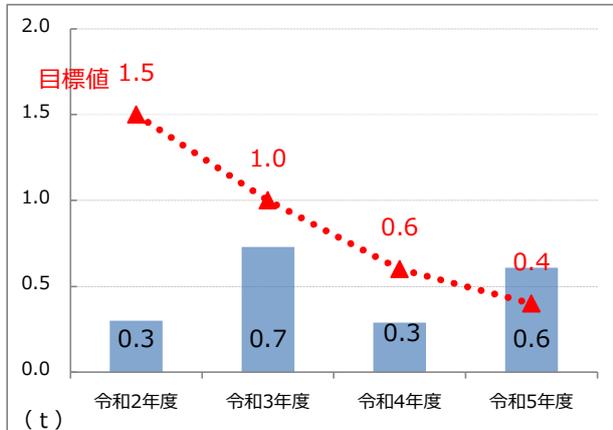
今後も、水使用について社内で節水を呼びかけるとともに、洗車や現場での水使用の仕方について



項目	期間	取組結果	評価
洗車時の節水	年間	各自が節水できていた	○
作業中水を出しっ放しにしない	年間	度々止めることを意識できていた	○
節水シールの貼付	年間	水道蛇口、トイレ等に貼付している	○

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

◆一般廃棄物排出量



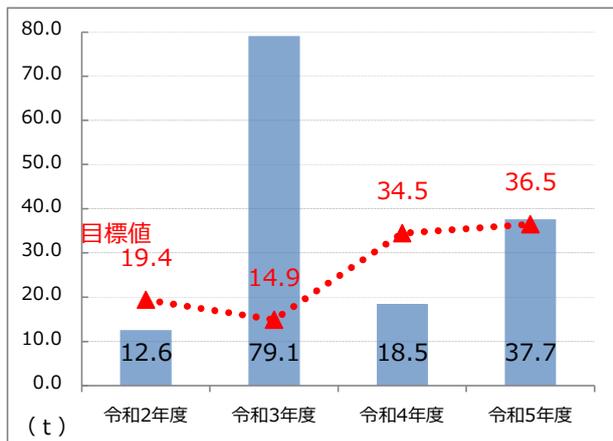
評価及び次年度の計画

前年比210%目標比153%となり前年よりも排出量が増えた。
 今後は大きな工事でもゴミの排出量を抑えるように、声掛け等を行って排出量の削減に取り組んでいく。



項目	期間	取組結果	評価
リサイクルトナーと詰替可能商品の購入	年間	購入できている	○
書類のプリンター出力前の再確認	年間	再確認まで行っている	○
裏紙の再使用	年間	裏紙をサイズ別に分けて使用している	○

◆産業廃棄物



評価及び次年度の計画

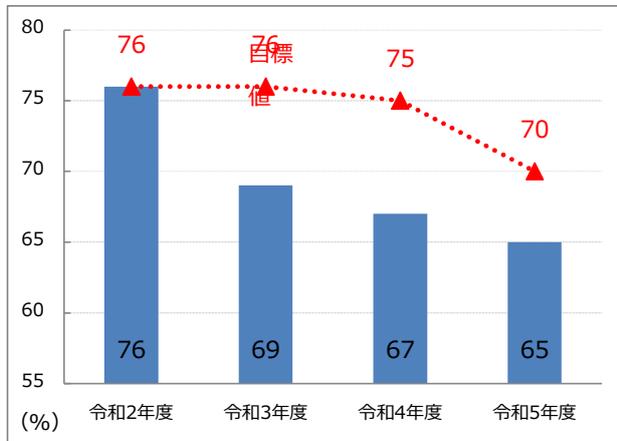
前年比204%、目標比103%となり、前年よりも大幅に排出量が増えたが。
 工事の規模により、排出量に大幅な増減がある。
 産業廃棄物排出量を予測し、可能な範囲で目標設定していく。



項目	期間	取組結果	評価
電線の再利用・再々利用	年間	金属くず回収業者に売却している	○
産業廃棄物の分別	年間	適正な業者に処理委託している	○

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

◆グリーン商品購入率



〈環境にやさしい紙製品を使用〉 〈グリーン商品適合商品の購入〉



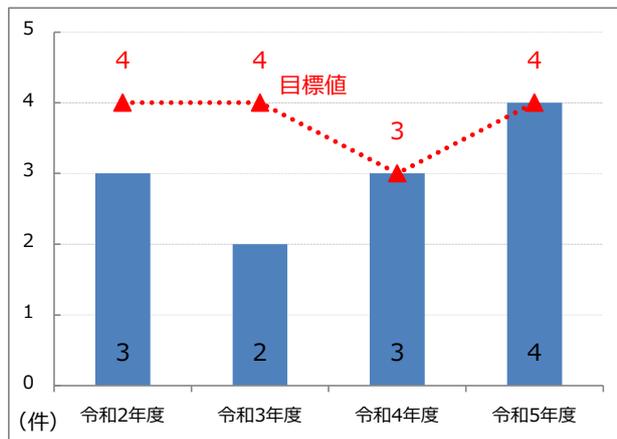
📌 評価及び次年度の計画

前年比97%、目標比93%となり目標値にもやや届かない結果となった。
次年度においては購入回数を可能な範囲で減らし、引き続きグリーン商品の購入を積極的に行っていく。



項目	期間	取組結果	評価
グリーン購入法適用商品を購入する	年間	継続的に購入できている	○
環境に配慮した商品を使用する	年間	環境に配慮した用紙などを使用している	○

◆環境配慮工事



〈LED照明設備工事の受注〉



〈間伐材の使用〉



📌 評価及び次年度の計画

前年比133%、目標比100%で目標達成となった。
前年に比べて官公庁の工事件数も増え、環境配慮工事を受注することができた。
今後も、環境に配慮している工事を積極的に受注していく。



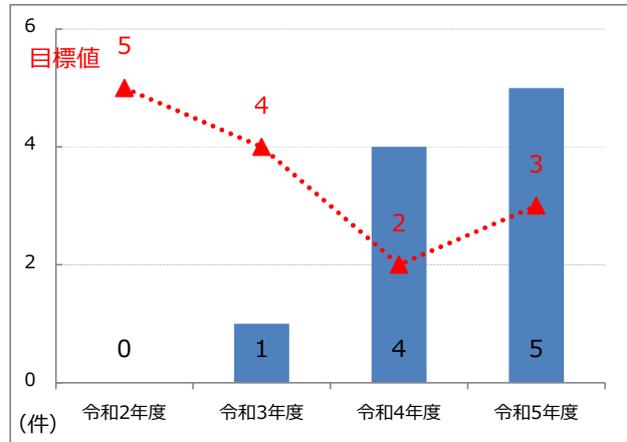
項目	期間	取組結果	評価
工事看板への間伐材の使用	年間	工事看板に使用している	○
LED照明設備工事	年間	LED照明設備工事を受注している	○
エコケーブルの使用促進	年間	エコケーブルを使用している	○

10. 環境活動の取組状況写真

◆環境美化活動への参加

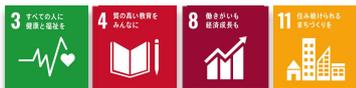
環境活動として地域ボランティア活動への参加

- ・ 令和5年6月9日 環境美化重点地域早朝一斉清掃
- ・ 令和5年10月17日 秋のおもてなし一斉清掃
- ・ 令和6年1月24日 南国土佐観光びらき清掃
- ・ 令和6年2月4日 県民一斉美化活動
- ・ 令和6年3月3日 浦戸湾・七河川一斉清掃



◆環境教育の実施及び火災訓練の実施

〈令和5年6月30日 環境教育の実施〉



〈令和6年7月5日 火災訓練の実施〉



◆その他、環境活動の取組み

エコアクション21 感謝状をいただきました！

当社は平成23年度より認証・登録を受けており、長年の取り組みが評価されました。



こうち脱炭素経営宣言事業者認定

〈令和4年7月25日 登録〉

高知県地球温暖化防止県民会議事業者部会が環境経営への取組方針を宣言する高知県内の企業・団体を「こうち脱炭素経営事業者」として認定されました。



環境保全等の取り組みを進めることで、地球温暖化防止へと繋がっていきます。

10. 環境活動の取組状況写真

◆環境に配慮した設備等



断熱効果を高めるため、複層ガラスを導入。

複層ガラスでは窓と窓の間に空気層ができる為外気の影響を受けにくい。
夏は暑さを遮断し、冬は部屋の暖かさをキープしてエアコンのエネルギー負担を軽減できる。

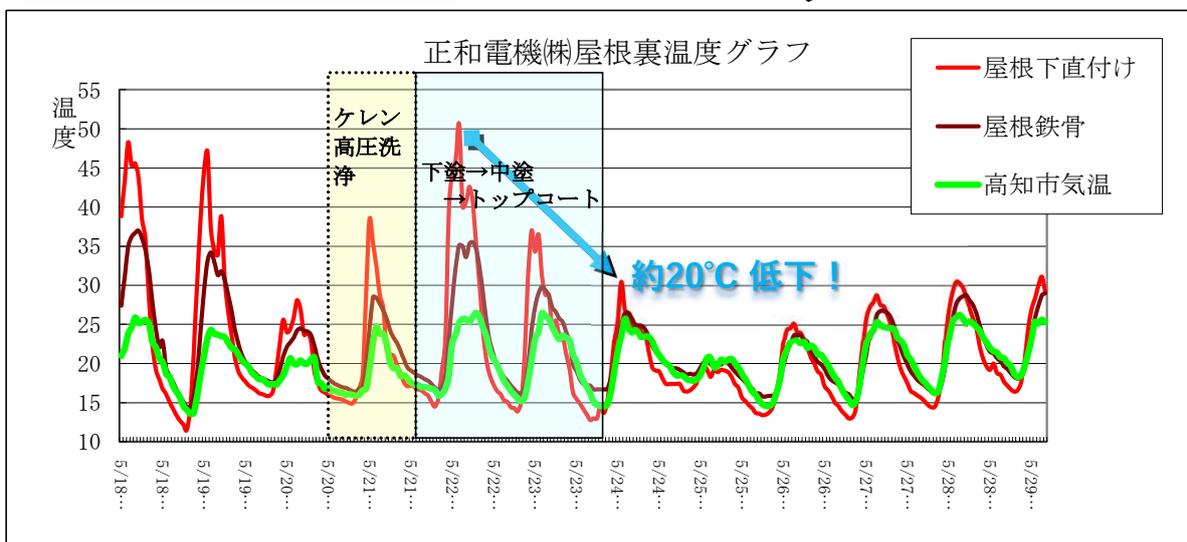


屋根と室外機に遮熱塗料を塗装。

太陽からの熱を効率よく反射し、建物が受ける熱の影響を低減する効果がある。
建材の温度上昇を低減することで、建材自体の保護に加え、室内温度の上昇、輻射熱を防ぐことができ、コスト削減にも繋がる。



屋根裏温度
50.6度→31.1度まで低下!



1 1. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

■環境経営目標 令和6年度

(1) 単年度目標 (令和6年度)

	基準値 (3年平均実績) R3.5-R6.4	令和6年度 目標 R6.5-R7.4
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,165	24,500
電力使用量 (kWh)	25,209	24,300
ガソリン使用量 (ℓ)	6,255	6,200
軽油使用量 (ℓ)	496	500
水使用量 (m ³)	48.7	48.0
産業廃棄物排出量 (t)	45.1	44.5
産業廃棄物再資源化率 (%)	99.9	98.0
一般廃棄物排出量 (t)	0.5	0.4
グリーン購入量 (%)	67	70
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	4
環境美化活動 (件)	3	3
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	173	172

* 1. 電力のCO₂排出量は (令和3年1月7日公表) 四国電力の調整後排出係数0.411 (kg-CO₂/kWh) を使用

* 2. グリーン購入量は、事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合 (%)

* 3. 環境負荷の少ない工事件数

○工事看板への間伐材の使用

○LED照明設備工事

○エコケーブル使用促進 (ケーブル被覆がポリエチレンになっているので、焼却時有毒ガスが発生しない)

(2) 中長期目標

	基準値 (実績平均) R3.5-R6.4	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和9年度 目標
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	26,165	24,500	24,300	24,000	23,800
電力使用量 (kWh)	25,209	24,300	24,000	23,800	23,700
ガソリン使用量 (ℓ)	6,255	6,200	6,100	6,100	6,000
軽油使用量 (ℓ)	496	500	490	480	480
水使用量 (m ³)	48.7	48.0	47.5	47.0	46.0
産業廃棄物排出量 (t)	45.1	44.5	44.5	43.5	43.5
産業廃棄物再資源化率 (%)	99.9	98.0	99.0	100.0	100.0
一般廃棄物排出量 (t)	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4
グリーン購入量 (%)	67	70	70	71	71
環境負荷の少ない工事件数 (件)	3	4	4	4	4
環境美化活動 (件)	3	3	4	4	4
売上高当たりCO ₂ 原単位 (kg-CO ₂ /百万円)	173	172	170	169	168

1 1. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

■環境経営計画 令和6年度

期 間 : 令和6年5月1日 ～ 令和7年4月30日

項目		活動内容	事務所	現場	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・近距離移動の際は自転車や徒歩で移動する ・現場への使用車両を減らし、相乗りする ・エコドライブを心掛ける ・空ぶかしの禁止 	○ ○ ○	○ ○ ○	蛭子	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30
	電力使用量 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンは自動運転で使用する ・スイッチに節電シールの貼付 ・照明器具、エアコンの定期清掃 ・不必要な照明の消灯、昼休みの一斉消灯 ・残業する場合は部分消灯をする 	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	芝	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30
水使用量削減 (排水量削減)		<ul style="list-style-type: none"> ・洗車時の節水 ・作業中水を出しっ放しにしない ・節水シールの貼付 	○ ○ ○	○ ○ ○	小川	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30
一般廃棄物削減		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルトナーと詰替可能商品の購入 ・書類のプリンター出力前の再確認 ・裏紙の再使用 	○ ○ ○	○ ○ ○	芝	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30
産業廃棄物削減		<ul style="list-style-type: none"> ・電線の再利用・再々利用 ・産業廃棄物の分別 	○ ○	○ ○		
産業廃棄物再資源化率		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル可能な適正な業者へ委託する 		○		
グリーン購入		<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入法適用商品を購入する ・環境に配慮した商品を使用する 	○ ○	○ ○	浅田	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30
環境負荷の少ない工事实施		<ul style="list-style-type: none"> ・工事看板への間伐材の使用 ・LED照明設備工事 ・エコケーブルの使用促進 		○ ○ ○	蛭子	R6. 5. 1 ～ R7. 4. 30

12. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
電気事業法	第1条	・電気事業の適正かつ合理的な運営 ・電気使用者の利益保護 ・電気事業の健全な発達 ・電気工作物の工事、維持及び運用の 規制による公共の安全の確保及び環境保全	工事毎	竹内	遵守	令和6年5月1日
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	第3条	・事業者の責務 ・事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの 責任において適正に処理	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
	第8条	・保管場所に掲示板の設置	1回/年 (4月末)	小川	遵守	令和6年5月1日
	第12条	・産業廃棄物を自ら処理しなければならない ・産業廃棄物の委託契約	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
	第12条	・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
	第12条 7項	・マニフェスト交付状況報告書の作成及び 都道府県知事（高知市長）への提出	1回/年 (6月末)	芝	遵守	令和6年5月1日
騒音規制法	第14条	・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に提出)	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
振動規制法	第14条	・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に提出)	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
資源の有効な利用の 促進に関する法律 (リサイクル法)	第4条	・土砂、コンクリート塊、アスファルト、 コンクリート塊、木材等の減量化、 及びリサイクル	工事毎	蛭子	遵守	令和6年5月1日
高知市環境基本条例	第5条	・廃棄物への適正処理 ・自然環境保全 ・環境への負荷低減 ・環境保全活動への協力	工事毎	竹内	遵守	令和6年5月1日
フロン排出抑制法	第16条	・業務用エアコン簡易点検の実施	4回/年	小川	遵守	令和6年5月1日

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

令和5年5月1日 より 令和6年4月30日 まで、

環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

1 3. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果

見直しに必要な情報		変更の必要性の有無・指示事項
環境管理責任者の報告	環境管理責任者のコメント・提案	経営者
【取り組み状況の評価結果】 *法的要求事項の順守事項 : 良 *是正処置、予防処置の状況 : 良 *前回までの指摘事項の改善他 : 無 ----- *関連法規順守：苦情・訴訟なし *是正、予防処置：なし	【総評】 現場事務所を1年間開設しており、本社事務所と合算して一般廃棄物の可燃ごみが1.5倍でした。 ただ、売上高は前期の3倍になっているので、売上ベースで見れば環境には充分配慮された工事となっている。 現在、さらに新たな戦争も増え環境破壊と温暖化に歯止めはきかない。	【環境経営方針】 環境経営方針に変更ありません。 ----- 【変更の必要性】 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【目標の達成状況】 達成○未達成× 二酸化炭素排出量 : ○ 電力使用量 : ○ ガソリン使用量 : ○ 軽油使用量 : ○ 水使用量 : ○ 産業廃棄物排出量 : × 産業廃棄物再資源化率 : ○ 一般廃棄物排出量 : × グリーン購入量 : × 環境負荷の少ない工事件数 : ○ 環境美化活動 : ○	【目標】 公共工事が縮小する中、受注出来た工事でエコアクションSDGsを考えながら工事を進めていく。 また、新入社員をはじめ、全社員にエコアクション・SDGsへの理解と実践を進めていく。	【環境経営目標・環境経営計画】 目標・計画に変更ありません。 ----- 【変更の必要性】 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【周囲の変化状況】 ・外部コミュニケーション 苦情・要望なし。 ・法的要求事項の動向 確認は特になし。	【環境経営システムの各要素】 それぞれの各要素を、新入社員をはじめ社員一同自覚し、遵守することです。変更等はありません。	【環境管理実施体制】 環境経営システムは有効に機能しています。 実施体制の見直しはありません。
*環境についての苦情・要望なし	次回発行予定：令和7年 7月頃	【変更の必要性】 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

令和6年7月1日

代表取締役 竹内 大藏